

ワークショップ開催結果報告

1. 実施概要

(1) 開催日時

第1回：9月21日（木）19:00～21:00

第2回：9月26日（火）19:00～21:00

(2) 参加者

第1回：20名

第2回：15名

(3) 主なテーマ

①全体

「10年後文化芸術を通してどんなまちになったら良いか」

②第1回

(説明)

- ・文化芸術を取り巻く市の現状・課題の共有
- ・市が考える文化芸術のまちづくりのありたい姿の説明

(ワークショップ)

- ・市の説明を聞いて思ったこと、感じたこと
- ・10年後文化芸術を通してどんなまちになったら良いか

③第2回

(ワークショップ)

- ・基本理念のキャッチフレーズを考える
- ・これから市に取り組んでもらいたいこと、自分達(団体)で取り組みたいこと(施策事業)

那珂川市 文化芸術推進計画 市民ワークショップ開催



那珂川市文化芸術推進計画の策定にあたり、市の文化芸術の将来像について市民の皆様からご意見をいただくため、ワークショップを開催します。ワークショップに参加していただける方を募集しますので、ぜひご参加ください。

※文化芸術推進計画とは…これから目指していくべき市の文化芸術に関する方針を示すとともに、それを実現するための施策事業をまとめたものです

概要

設定したテーマに対しグループでの話し合いを通じて、市の文化芸術について考えていただきます。いただいたご意見などは計画づくりに活かしていきます。

第1回・第2回テーマ

10年後 文化芸術を通して
どんなまちになったら良いか

申込み
問い合わせ先

那珂川市教育委員会 文化振興課 (中央公民館内)

☎ 092-952-2092

✉ entry-bunkasinko@city-nakagawa.fukuoka.jp

開催日程等

【日時】第1回…令和5年9月21日(木)
19:00～21:00

第2回…令和5年9月26日(火)
19:00～21:00

※2回続けて参加いただくワークショップです。

【対象】●市内在住の人

●市の文化芸術に興味のある人

【募集人数】30名程度

【会場】ミリカローデン那珂川 研修室1

【参加費】無料

申込方法

【申込期限】令和5年9月20日(水) 必着

①QRコードによるお申込み

②メールまたは電話でのお申込み

【申込時の入力事項】

氏名・住所・連絡先(電話・メールアドレス)

申込みQRコード





那珂川市 文化芸術推進計画市民ワークショップ

市の説明を聞いて思ったこと・感じたことの手りまとめ

●現状と課題や、基本理念の説明の際に、思ったこと、感じたこと

班名	意見
A	<ul style="list-style-type: none"> ○他との連携 <ul style="list-style-type: none"> ・総合運動公園との連携ができないか。 ○気軽に来れる場所がほしい <ul style="list-style-type: none"> ・練習場所がほしい ・皆でふらっと集まる場所があればなあ ○花火がなくなって悲しい <ul style="list-style-type: none"> ・祭りなかがわがなくなって残念、花火楽しみだった ○交通が課題 <ul style="list-style-type: none"> ・花火も足がないと移動が難しい ○那珂川らしさとは？ <ul style="list-style-type: none"> ・「なかがわらしさ」とは？ →自然が多い <ul style="list-style-type: none"> ・具体的に今取り組んでいる施策 ・拠点になる場所はどこがある？（ミリカ以外で） ・音楽への支援は？ ・那珂川市にどんな文化芸術があるのか知りたい。 ○今後楽しみ、文化に注目してくれて嬉しい <ul style="list-style-type: none"> ・このような計画がされたことがうれしい ・とても楽しみです ○那珂川市にこれだけ文化芸術があることを知らなかった <ul style="list-style-type: none"> ・知らない那珂川がたくさんある ・情報発信が足りない ・ロンブーのあつしが発信してくれた
B	<ul style="list-style-type: none"> ○育成 <ul style="list-style-type: none"> 育成も興味を持たせるような取り組み ○資源 <ul style="list-style-type: none"> 資源の見直しが必要では→活用できるもの ○参加・知る <ul style="list-style-type: none"> ・スポットでも知る機会が有無 ・団体→市内→県 への広がりは？ ・情報は広報が中心高齢者等。子どもは SNS みない

	<ul style="list-style-type: none"> ・文化芸術に触れる機会をつくっても興味がなければ触れようとしな ・周知が参加者中心 <p>○連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・団体を超えて連携するための人・もの・ことは何？ ・連携（価値観の共有） <p>○お金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・有料（有料の人・ボランティアの人） ・利用と経費のバランス ・助成（プロの生計？活動支援？） <p>○文化の価値</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まちを豊かにするとは？ ・文化芸術は心を豊かにする活力を生み出すその通りだと思 <p>○市民の興味</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民の方が（子ども含む）どんな文化に触れたいのか具体的に知りたい <p>○継続</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文化を続ける課題が多い 支援が欲しい
C	<p>○情報</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアどうやってはじめるのか分からない！ ・たしかに情報を入手するのが難しい ・情報に出会う機会が少ないかも <p style="text-align: right;">➡</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin-left: auto;"> <p>情報をどこで仕入れたらいいか</p> <p>1つの場所・人が居たらいい</p> <p>知りたい事をすぐ知れるといい</p> </div> <p>○活動する側・支援する側の人材育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・成り手が少ない ・ボランティアを集めるのが難しそう <p style="text-align: right;">➡</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin-left: auto;"> <p>若年層の取込み、担い手の確保</p> <p>市外の方や参加した人は知らないだけ</p> </div> <p>○団体、活動者との繋がり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・他団体との交流が少ない <p style="text-align: right;">➡</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin-left: auto;"> <p>同じ活動だと互いに刺激になる</p> <p>違う活動だと知るきっかけや繋がり生まれる</p> <p>色々な世代の交流</p> </div> <p>○文化拠点としてのミリカ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・たくさんの人にミリカを使ってほしい <p style="text-align: right;">➡</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin-left: auto;"> <p>市の文化拠点はミリカ</p> <p>現在、工事など行ってより魅力ある施設に変わっている。</p> <p>市内外のたくさんの人が来て欲しい、賑わいのある場に</p> </div> <p>○文化を身近なものに。 文化＝敷居が高い</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文化芸術に触れる機会が欲しい ・文化芸術を分かりやすく。 <p style="text-align: right;">➡</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin-left: auto;"> <p>文化は身近にあるもの。敷居の高いものではない</p> <p>文化芸術が当たり前にある環境、生活の一部にある</p> <p>文化芸術を難しく考えすぎ</p> </div>

	<p>言葉で説明するのが難しそうですね</p> <p>○那珂川についての再発見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・那珂川にある文化資源たくさんある ・市民文化祭に行ったことがない人が多くてびっくりした <p>→</p> <div data-bbox="911 286 1385 504" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>学校との繋がりは大切、学校の授業などで触れる機会が多かった。それが今根付いている</p> <p>那珂川が好きな人が多い、地元愛、誇りに思っている人が多い（特に南部側）</p> </div> <p>○マイナスからプラスに やりがいがある</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アンケート結果が渋くてやりがいがある <p>→</p> <div data-bbox="911 539 1385 660" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>10年後が楽しみ</p> <p>マイナスな部分もプラスの要素に</p> </div>
D	<p>○（特に若い人の）機会充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・色々な文化芸術触れる機会を作りたい（若い方々） ・若い時に色々な文化芸術に触れてほしい。方法を見いだしたい <p>→</p> <div data-bbox="400 815 1385 949" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>・たとえばピアノを誰でも習うことが出来たら、世界的なピアニストがこの中で出ていたかもしれない。金銭的問題で、才能を見出されずに終わっているひともいるのではないか。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・難しく考えすぎないように文化芸術に参加してほしい ・エントランスでの演奏など自然と耳にすることも大事（文化芸術に触れる） <p>○改善して!!</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歴史資料館の建設 ・ミリカへの交通の不便さは共感 ・市内に点在する文化財を線に・面的整備 <p>→</p> <div data-bbox="959 1077 1394 1317" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>・文化財があるところを拠点にして、音楽や演劇を実演すれば、そこから広がったりするのでは。</p> <p>・市やミリカが音頭をとって進めてほしい。</p> </div> <p>○そもそも文化とは</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文化芸術といっても多様すぎる ・那珂川らしい文化とは？文化は作るものではなく育てていくものでは？ <p>○なやみごと</p> <ul style="list-style-type: none"> ・後継者の育成 <p>→</p> <div data-bbox="400 1480 1385 1615" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>・20代の人がない。福岡市の神楽団体では、後継者が少なくなり、同じ流れをくんでいる那珂川の岩戸神楽まで「教えてくれ」と言ってくる場所もある。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・他の団体の事も大事だが、今自分が関わっている団体のことで手がいっぱい <p>○ぎもん</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アンケートも啓発の1つ。回収率が悪いのはなぜ？ ・市住民を引き入れたいのか。市外者に来てもらおう那珂川にしたいのか ・課題を細かく分けるとたくさんあるな～ ・↑だけど…何が足りないんだろう？ ・文化芸術に触れる機会が少ないわけでもないけど、なぜ知らない ・何かをするにはまず資金。予算化はどうなっているのか？

	<p>○計画のつくり方</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文化芸術、仲間分け、分類して系統だててはどうだろうか
E	<p>○実践者・支援者の育成（学校を巻き込む）</p> <div style="display: flex; align-items: center;"> <ul style="list-style-type: none"> ・文化芸術の実践者の高齢化 ・支援者が育っていない ・ボランティア不足で大変 <div style="margin: 0 10px; text-align: center;">  </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <ul style="list-style-type: none"> ・学校を巻き込めば未来の人材がくる ・幼稚園、保育所、小学校、中学校の先生達に期待（文化的学習） ・家庭でも文化芸術的生活を取り入れる ・正規職員を増やす </div> </div> <p>○いかに知ってもらおうか（広報の重要性）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広報の仕方の工夫（もっと知られるように） ・ボランティアフェスタをしているがあまり知られていない。 <p>○文化芸術の楽しみ方を知ってもらう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文化芸術の楽しみ方を知らない、伝わっていない ・芸術（絵）などに日頃出会う場所がない <p>○文化に図書を入れてほしい</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図書館を文化拠点に ・文化に図書も入れて（図書を通じて文化芸術を知ることもある） ・図書館の活動の充実（移動図書館バス） ・南畑に本屋さんが1軒できた <p>○交通</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市外からの人がバスで来にくい <p>○那珂川らしさ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水と緑と文化芸術 ・「那珂川らしさとは？」というが、この回答があればある程度、方向性が見える（なかなか見えないので苦労して模索している） <p>○本日の配布資料の工夫を</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アンケート調査、ヒアリング調査を実施しているのに、具体的（例：グラフ表示）に見えない。資料回収するのであれば、提示してもよい。 ・全体の課題は一般的なので例示してほしい。 <p>○その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内にカフェがけっこうある

ワークショップ 「10年後、文化芸術を通してどんなまちになったら良いか」 で出された意見

話し合いの場に出された意見				
A班	<p>【最大の課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市外からの交通 ・駅とミリカが遠いので繋げてほしい ・山と都市部で離れている。山の方にいきづらい ・新幹線をうまく使いたい 	<p>【提案】 「様々なものを見て回れたら良いのでは」 (そのために)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・音楽エリア○○エリア 施設を近くに ・バスの便が良くなる (こんなこともできる) ・食めぐり (うどんとか) ・古墳などで音楽ステージ (おいしいものもある) ・食文化紹介 (山菜・たけのこ・やまもも) 	<p>【市外の人にも楽しめるにぎわいのある那珂川市】 になるために</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住民が中心になって企画したイベントで皆で盛り上がる ・やりたいことを実行する環境が整っている ・使いやすいスタジオが欲しい ・やりたい仲間を募集できる仕組み ・老若男女関係なく集える空間がある <p>※ここに注意 地元の人にもメリットになる活動</p>	<p>【そうすると】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・誰にとってもどこかに居場所がある ・子どもや若者が生き活きと活動できる
B班	<p>【みんなで一つの事継続】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・方向性が絞れると良い ・毎年テーマが表れる ・まずは1つのテーマで ・小さな結果がたくさん残る会 (記録) <p>【スタートしやすい】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文化芸術が自然発生的に生まれる ・最初の一步が軽いシステム ・人のしがらみなどを関係なく参加できる。辞められる。 ・年齢や条件なく開始できる 	<p>【いろいろなところで発表】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発表の場が年間通してある ・全世帯に配信 ・オンライン等で共有できる ・発表の場が年中ある ・市のTV (広報) 出来るとイイネ! <p>【声を集める】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文化に対して ・要望を簡単に届けることができる ・本屋はないけど本を楽しめる 	<p>【子ども】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・心がキラキラしている。子どもたち各団体との交流 → 視野・興味関心 ・サイクル (育成の仕組み) <p>【垣根】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文化芸術を通して人と人との繋がりが豊かに助け合える人間関係 ・色々な文化芸術を気軽に身近に体験できる ・老若男女の垣根をなくす ・色々な人がいることを理解できる ・種別を超えて伝え、育成する方法を考える会 ・団体が相互扶助するシステムがある ・幅広い文化体験のできる市 	<p>【環境】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交通の便良くなって欲しい ・美しい山、川を残しつつ都会に <p>【歴史独自資源】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・那珂川市の歴史文化を引き継いで残していく (例えば環境資源) ・那珂川のかしわご飯が全国へ広がる ・かしわご飯の食べ比べ (家庭によって) ・ここにしかない地域の特色を発見する、守るための会 (よそとの差別化)
C班	<p>【芸術を身近に】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文化や芸術のハードルが低くなっているといいなあ、もっと身近に! ・普通に芸術などにふれあう街になって欲しい ・やりたいことがすぐ出来る <p>【交通機関の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カフェ巡りしたいのに公共交通機関が少ない ・コミュニティバスがもっと走って欲しい ・安くレンタカー借りれないかな 	<p>【食の文化】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・かしわごはん、紅白なます ・子どもと人生の先輩方との関りとつながり ・色々なつながりがある ・転入者も昔からいる人も仲良く暮らせる ・k (かしわごはん) - 1 グランプリ ・大人から子どもへ受け継いでいく文化 ・給食でかしわごはんもっと出してほしい ・やってみたい、受け継いでいきたいと思った時に途絶えていないといいなあ 	<p>【文化の拠点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ふれあえる場が増えて欲しい ・勉強スペースもっと欲しい ・誰もが楽しめる ・ミリカローデンが拠点になってたくさんの方が来てくれる <p>【情報発信】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文化芸術などわかりやすく発信 ・ボランティアに参加したい ・知りたい事を知れる 	<p>【DREAM】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・だがし屋さんあるとうれしい ・本屋欲しい ・保存会の若手増加

D班	<p>【繋がり・連携】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中州ジャズのようなミリカ、現人神社などで音楽が流れるイベントあり ・各々の団体も大事だけどみんなで1つの物を作り上げる ・文化のまち那珂川市の創造 ・皆で力を合わせれば可能ではないか？ ・10年後には文化芸術をわかる年齢を低くしたい ・文化芸術がつながる 	<p>【那珂川の「宝」世界へ発信】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市外の人へ那珂川市文化を発信し注目を集めている ・ひとつの芸術でいいので世界に発信できるものに尽力する ・我々の小さな意見が町を動かし、街を動かし、市を動かし県から国を動かせるようにならないかなと心から思います ・筑前に存在する神楽がまとまって、国指定へ向かえばいいかな ・那珂川の歴史に焦点をあてたものが多い 	<p>【若者の育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各学校教育と教育し合って文化交流がしたい！本気で動かして欲しい！ ・子どもたちが文化芸術に興味を持てる那珂川市を創る ・後継者の育成 ・子どもたちが自分たちの市の文化芸術を調べ、説明できるカリキュラムあり ・小学校、中学校に神楽クラブがあればいいのかな ・子どもたちが那珂川のすごさを知る 	<p>【拠点づくり】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資料館の建設 ・那珂川らしさ（歴史）の拠点を作る。そこに色々な文化芸術が集まる ・歴史を繋げる拠点を作る ・市民が学習できる施設整備ができていればいいかな ・点在する文化遺産が線になり面的整備され学べるばになればいいかな
E班	<p>【発表の場】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ部門は各団体毎に市民大会があるが文化芸術の各分野毎に市民大会が開催される ・団体間の交流や繋がりが強くなって欲しい ・ミリカの文化サークルと文化協会がひとつの文化団体になっている ・芸術分野に「那珂川市長杯」を ・文化芸術を通して年間通して交流ができるまち ・ミリカローデンで練習している団体の総合発表会できないか？ ・すこし規模の大きい芸術祭開催 ・九州〇〇全国〇〇大会の開催 <p>【読書】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・旧筑紫郡1の図書館ができた ・本屋さんがたくさんある町 ・どこでも本に親しめるまち ・図書館筑紫地区の交流がある。佐賀とも 	<p>【史跡の活用】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・裂田溝 全長5km ・安德大塚古墳 ・安德台(私有地) ・那珂川市に存在する史跡遺産等を活用した全市を巻き込んだイベントが開催される（ボランティアが大勢いる） ・観光協会を設置して市内はもちろん市外からのお客を受け入れて相互交流を計る <p>【交通】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交通自由自在のまち ・佐賀との交流 ・筑紫野、春日方面、横のバスルート ・新幹線からのバス 	<p>【施設】</p> <p>(気軽に利用できる)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小ホールが欲しい(100~300人程度) ・様々なジャンルの団体が自主的に集まり活動の発表会ができる ・ミリカは利用料が高い→利用料が低いところ ・気軽に利用できる練習の場発表の場が欲しい ・自由に音楽ライブができる場所ができた(滞在できる) ・宿泊施設をつくり小中学生の体験交流の場がある ・グリーンピア那珂川があれば ・スポーツと文化滞在してもらえる施設 ・ミリカでも滞在できるようになるといいな 	<p>【学校】 子どもを育てる 未来の市民</p> <ul style="list-style-type: none"> ・若者が「ドテラ」講師 ・卒業生が講師 ・学校は5教科よりゆとり生活を教えよう ・中学校のクラブ活動に、スポーツ部文化部両方入る ・学校から文化芸術の進路相談。やりたい時にできる ・みんなで那珂川の子どもを育てよう ・食の文化は給食から ・部活は地域移行。誰もが先生 ・学校から各文化団体を紹介する ・幼稚園小中高生に本物の絵画などを鑑賞する機会が増えている

那珂川市 文化芸術推進計画市民ワークショップ

キャッチフレーズの取りまとめ

●キャッチフレーズ

班名	意見
A	<p>【キャッチフレーズ】</p> <p>◎自然・歴史・仲間つなぐなかがわ</p> <p>○緑豊かでみんなで（=つながり）子どもがのびのび育つ文化（歴史）の香りただようまち</p> <p>□自然</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然豊かな ・水がきれい ・（昔は？）福岡の“軽井沢” <p>□こころ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・思いやり ・和やか ・心ゆたか ・ふれあい ・生き生き <p>□子ども</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子ども ・子どもが元気に育つ <p>□歴史</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文化芸術と史跡の町 <p>□居場所</p> <ul style="list-style-type: none"> ・つながり
B	<p>【キャッチフレーズ】</p> <p>◎歴史を継承し自然と共に育む心豊かなふるさと那珂川</p> <p>□分類なし</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歴史から学ぶ人間のきずな ・自然あふれる ・アーティストが集る那珂川市 ・心豊かな那珂川市 ・いやしを求めるなら那珂川へ ・笑顔 ・ふるさとなかがわ ・文化芸術中心の街那珂川 ・子ども ・つなぐ ・文化芸術 ・助け合い子どもも育てやすい那珂川市 ・新、旧文化芸術あふれる街那珂川
C	<p>【キャッチフレーズ】</p> <p>○私の愛を私たちの愛に</p> <p>○歴史と人で文化を紡ぐまち那珂川</p> <p>○続き広がり結ぶ楽しむなかがわ</p> <p>○水とみどり文化豊かななかがわ</p> <p>○人と歴史の連鎖が受けとめるまちなかがわ</p> <p>○受け止めて未来へつづく文化のまち</p> <p>○水と歴史ながれる未来へひろがる豊かなまち</p> <p>○推しまち</p>

	<p>□分類なし</p> <ul style="list-style-type: none"> ・残る ・発信 ・リベロ ・ハイブリッド ・世代間交流 ・生活と技術 ・キラリ輝く芸術のまち ・輝くまち ・文化、芸術のまち ・つながり（連鎖） ・寄り合い ・未来へのかけ橋 ・文化、芸術のつながり ・太古から未来へ ・つながる ・伝承 ・継承 ・受け継ぐ ・サイクル（育成） ・続く ・子ども ・みず ・のびのび ・地元（郷土）愛 ・みどり
D	<p>【キャッチフレーズ】</p> <p>◎豊かな自然が育む子どもの笑顔と文化の心</p> <p>□分類なし</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水と緑が育む子どもと文化 ・水と緑が育む文化芸術のまち ・水と緑 ・自然と芸術 水と緑に文化が薫るまちなかがわ ・萌える ・古が今に続く ・史跡を大事にする ・古の文化の継承 ・読書から広がる文化に手がとどく ・大人も子どもも楽しむ文化 ・担い手 ・高齢者 ・子ども ・受け継ぐ ・とだえさせない ・みんなで子どもを育てる ・子と共に親も

那珂川市 文化芸術推進計画市民ワークショップ

施策事業に関する意見の取りまとめ

●施策事業

班名	意見
A	<p>【テーマ】身近で気軽に文化芸術に触れる機会の充実</p> <p>○場所 (個人) ・定期練習 ・JAZZBAND のオーケストラの充実 (手伝ってほしい事) ・安い金額でミリカローデンの使用 ・公民館の開放 ・音楽室 ・体育館の開放</p> <p>○きっかけ (個人) ・クラブ活動 ・子どもたちへ百人一首 (手伝ってほしい事) ・(文化協会へ) 会場の片すみで展示物の解説を ・ドテラの復活</p>
B	<p>【テーマ】誰もが文化芸術を楽しむ機会の創出</p> <p>○機会の提供 (個人) ・幼稚園、保育園、小学中学校へ気軽に誰でも文化(歴史・音楽・食事) 伝えに行ける ・見学、体験に来てほしい (手伝ってほしい事) ・中学生の合唱部がないので、ミリカの少年少女合唱団で練習→部活 ・文化、教育機関による郷土文化の体験(全校)</p> <p>○つながり (個人) ・まずは近くの人ととのつながりを。あいさつすることからきずなを深める (手伝ってほしい事) ・市の子どもの居場所になる、ミリカに</p> <p>○予算 (手伝ってほしい事) ・ミリカの貸し部屋を気軽にできる料金設定 ・使用料を安くしてほしい ・市の縦割り行政のあり方の見直し</p>

C	<p>【テーマ】担い手育成、団体の交流・連携</p> <p>○相談 (手伝ってほしい事)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・手作りで細かいことが出来る方を探してもらいたい (サポート) ・困りごとを相談できる ・観葉、多肉植物の育苗する方を教えてほしい <p>○つながり (手伝ってほしい事)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・色々な人が集まれる場所 ・個人や団体をつなぐ人や組織 ・一般団体と子ども達 (保育園や学校) との橋渡しをしてほしい ・芸術に身近にふれあえる環境を作してほしい (月に1回九州交響楽団の演奏会など) <p>○交流・連携 (個人)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学中学生と合同で演奏会を開き音楽が楽しくなって欲しい ・交流会を開催し自分のサークル (フラダンス) を他のサークルの方に披露 ・小学生向けにワークショップ (竹細工・竹楽器・陶芸等) ・活動を紹介する ・文化芸術団体が学校の授業の一環で発表出来る時間を作る ・自宅に引きこもりの人にミニチュアピック製作を教えたい <p>○仕事 (個人)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ミニ観葉や多肉植物の寄せ植を商品として販売できる <p>○施設・助成 (手伝ってほしい事)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歴史資料館を建設し各団体交流の場を確保 ・ミリカの使用料は市内の方へ減免する ・スポーツ公園に宿泊所を開設し文化団体にも使用させる
D	<p>【テーマ】担い手育成、団体の交流・連携</p> <p>○交通解決 (手伝ってほしい事)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・予約制ミニバス ・バス路線の拡充 (佐賀・春日方面) <p>○交通解決 (個人)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・他の団体との連絡 ・イベントを企画する ・積極的コミュニケーション <p>(手伝ってほしい事)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スタートするサポート (研修) ・人材紹介、人材バンク <p>○施設 (施設)</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ・歴史史跡をつかった発信 ・図書館ネットワーク（公共・学校） （手伝ってほしい事） ・図書館分館 ・ライブ会場 ・活動自由なフリースペース※親しみやすさ（共通） ○親しみやすさ （個人） ・行われているものに参加する ・施設に足を運ぶ ・チャンネルの作成 ・発表までの段階を発信 （手伝ってほしい事） ・夜でも参加できるイベントなど ・ワークショップ単発 ・告知
E	<p>【テーマ】地域の歴史、史跡、伝統文化、民俗文化などの発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ○学校との連携 （手伝ってほしい事） ・小学校での地域連携 ・小学校で民家に行ったり ○観光のための環境整備 （手伝ってほしい事） ・文献は多い ・神楽のお面を展示している時期も ・駐車場整備 ・歴史がわかる資料館 ・バス路線の追加 ・文化財公園整備 ○情報発信 （個人） ・動画（SNS）製作、発信 （手伝ってほしい事） ・SNS の活用（市の影響力） ・史跡紹介アプリ ・TV局（ローカル）利用 ○特産品 （手伝ってほしい事） ・かしわごはん→全国にある「たきこまない」のが特徴 ・オリジナリティあふれる混ぜご飯 ・かしわごはん→給食に ・あとまぜかしわご飯開発！ ○その他 （個人） ・歴史（那珂川）の確認（文書・本など） ・史跡位置の確認 ・那珂川の歴史にくわしくなる（すぐ説明できるくらい） （手伝ってほしい事） ・那珂川八十八箇所→行かないところも ○その他2 （手伝ってほしい事） ・栃木的那珂川とちがう！ ・市民もよく知らない

那珂川市文化芸術推進計画市民ワークショップ アンケート結果

実施期間: 令和5年9月21日(木)、9月26日(火)
実施場所: ミリカローデン那珂川 研修室1
対象者: ヒアリングを行った文化団体やアーティスト等
文化芸術に関心のある日常で文化芸術に触れている市民等
参加者: 第1回:20人 第2回:15人
(うち両日参加者:14人、第1回のみ:6人、第2回のみ:1人)
回答人数: 17人

Q1 年齢・性別・お住まいについて教えてください。

【年齢】

N=17

	年代	人数	割合
1	19歳以下	0人	0%
2	20歳代	3人	18%
3	30歳代	1人	6%
4	40歳代	2人	12%
5	50歳代	3人	18%
6	60歳代	6人	35%
7	70歳代	2人	12%
8	80歳代以上	0人	0%

【性別】

N=17

	性別	人数	割合
1	女性	8人	47%
2	男性	8人	47%
3	その他	0人	0%
4	答えたくない	1人	6%

【お住まい】

N=17

	住所	人数	割合	備考
1	那珂川市	14人	82%	
2	福岡市	0人	0%	
3	筑紫地区	2人	12%	大野城市・春日市
4	福岡県内	0人	0%	
5	その他	1人	6%	佐賀県

Q2 ワークショップ参加のきっかけについて教えてください。(複数回答有)

【ワークショップをどのように知りましたか】

N=19

	媒体	回答数	割合
1	チラシ	1件	5%
2	市ホームページ	1件	5%
3	お知らせ文書	7件	37%
4	SNS(Facebook・LINE)	4件	21%
5	友人・知人からの誘い	6件	32%
6	その他	0件	0%

【なぜワークショップに参加しようと思ったのか教えてください】

N=16

- ・那珂川市の文化芸術団体に属していて、ヒアリングにも参加し、これからの那珂川市の文化芸術の未来がどの様に変化していくか、変えられるか、とても興味があるため
- ・市民参画企画に参加してみたかったから
- ・他の多くの人の意見・提案など聞いて自分の活動に活かしていきたいと思った
- ・中身が想像できる面白そうな取り組みだと思ったから
- ・那珂川市の文化を知りたかった
- ・意見や希望が発言できればと思い！
- ・40年近く那珂川に住んでいました。引っ越すと那珂川のすばらしい事に気づくことが多く、このすばらしい那珂川を多くの人に知って欲しい
- ・興味があった
- ・文化・芸術に興味があったから
- ・自分も文化芸術団体に所属しているし、ちょうど時間があったから
- ・文化芸術に興味があったから。自治研究の実践のため
- ・スポーツより文化芸術が好きだから
- ・この計画についてさらに考えるプラスになるかなと思いました
- ・文化芸術に関心があるから
- ・いろんな意見を聞いてみたかった
- ・昨年末、那珂川市文化芸術推進計画に関して質問を受けていたから。日頃から文化振興課にお世話になっているから

Q3 ワークショップについて教えてください。

【ワークショップはお楽しみいただけましたか】

N=17

	媒体	回答数	割合
1	楽しめた	13 件	76%
2	やや楽しめた	3 件	18%
3	どちらともいえない	1 件	6%
4	あまり楽しめなかった	0 件	0%
5	楽しめなかった	0 件	0%

【ワークショップの班での話し合いの時間(長さ)は、いかがでしたか】

N=17

	媒体	回答数	割合
1	長かった	0 件	0%
2	やや長かった	1 件	6%
3	ちょうど良かった	13 件	76%
4	やや短かった	2 件	12%
5	短かった	1 件	6%

【ご参加いただいたことで、那珂川市の文化芸術に対する関心が高まりましたか】

N=17

	媒体	回答数	割合
1	かなり高まった	8 件	47%
2	やや高まった	5 件	29%
3	高まった	2 件	12%
4	あまり変わらなかった	2 件	12%
5	変わらなかった	0 件	0%

【今後、文化芸術に関するワークショップなど

市民参画の機会がありましたら、また参加したいと思いますか】

N=17

	媒体	回答数	割合
1	参加したい	6 件	35%
2	できるだけ参加したい	10 件	59%
3	どちらともいえない	1 件	6%
4	あまり参加したくない	0 件	0%
5	参加したくない	0 件	0%

Q4 今回のワークショップについて、気づいたことや感じたことがあればお聞かせください N=12

- ・やはり変えるためには、金銭の問題があります。予算は大きく出してほしい。中途半端なことはやらない。やるんだったらとことんやりましょう。
- ・文化芸術とは何を指すか難しかった。地域の中で人とつながりながら何かを成す大切さと難しさが分かった。“どんなまちにしたいか”→“文化芸術は何が出来るか”の順で考える方が、それぞれの人が行っている活動の経験を活かしたのではないかと思った。2 日目のはじめりは、A～E班、全体の傾向や全体としてのまとめだったら良かったと思う。様々な気づきがありました。仕事で活かして、地域の役に立てればと思います。ありがとうございました。
- ・ファシリテーターの存在をありがたく感じました。広報の大切さ、口コミ、人のつながりが文化芸術発展のポイントかと思います。
- ・市民がもっと参画して行けると良いですね。
- ・短時間の間ではあったが、いろいろな考え方を知ることができた。自分たちのサークルでも歴史や文化を大切にしたいと思います。
- ・ありがとうございました。いろんな人の意見アイデアを聞かせていただき、学ぶことができました。
- ・色々な意見を聞いて良かった。
- ・未来の話をするのは、楽しいなと思いました。那珂川市の文化・美術がもっともっと豊かになりますように。お疲れ様でした。
- ・参加してほしい、知ってほしい世代の参加があるとより深い話ができただけではと思った。中学生も来てほしい。芸術だけでなく交通など広い視野をもつことが大切だと気づくことができた。
- ・続けてほしい。
- ・参加者の皆さん方はとても熱心でした。今後も何らかの形で関わっていただきたいメンバーだと思いました。
- ・特にありません。
- ・とても参考になりました。
- ・1 回目に参加して感じたことは、同じテーマで話し合っている、グループごとに着眼点が違うのだなということです。世代の違い、生き方の違い、価値観の違いなど、いろいろあって違いもあるものですが、あらためて「違い」を新鮮な気持ちで感じました。ということは、何かを決めようとする場合、もっと絞り込まないと同じテーブルでの話し合いにならない。食だったり、歴史だったり…絞りこむことで、「違い」の中から何かが生まれるのかもしれないと思いました。2 回目に参加できませんでしたので、どうなったか気になります。